

広報のむら

野村地区まちづくり協議会
亀山市野村三丁目10-9
TEL 82-1449
✉ nomura1449@za.ztv.ne.jp
<http://nomura-mk.org/>
144号



まちづくり基本目標

地域に誇りと魅力を感じ、まちづくり



野村地区まちづくり協議会の総会(推進委員会)は、新型コロナウイルス感染症防止の為、4月24日(土)二部制で役員紹介のみ、議案内容については5月8日(土)書面議決を行い、令和2年度の事業と決算報告、並びに令和3年度事業計画と予算案が承認されました。

令和3年度の野村地区まちづくり協議会が活動をスタートしました。まだまだ新型コロナウイルスへの油断大敵。ワクチン接種等明るい兆しもでてきた今、野村地区まちづくり協議会として次の世代へ新しい生活様式を伝えていける活動をしていきたいと思います。

令和3年度 事業計画書

1. 基本方針

地域における多様な主体を包括し、自分たちの住む地域を自分たちで住みよくしていくこととの姿勢を基本に、民主的な運営の下、「地域に誇りと魅力を感じるまちづくり」に向かって、持続した活動を展開していく。

2. 事業の推進

昨年野村地区コミュニティ設立40周年を祝賀することができました。今年度は次の10年に向かってスタートする年、生活環境を激変せざるを得ない状況下での活動になります。今出来ることを模索しながら、承認頂いた組織改革を軸に、各部が一体となり「ワンチーム」として活動していきます。

(1) 事務局 (新設)

総務管理部を発展的解消し、事務局制に移行します。

各部間の調整機能を持ち横の連携を密にし、「ワンチーム」で活動できる体制を図ります。

・行政窓口
・施設の維持管理、利用者さんへの対応

(2) 教育文化部

・広報活動(広報、ホームページ)等々
地域伝統の行事を継承しながら、令和元年度アンケートも参考に、今地域の皆さんが求めているものは何かを見極めながら、各行事を見直し「文化の向上」「出合い」「生きがい」を大切に、愛着ある地域づくりを目指します。

(3) 体育部

地域の皆さんが元気で楽しい生活を満喫できるよう、スポーツを通じて健康ライフを提案していきます。運動会やグラウンドゴルフ大会等、三代で楽しんで地域の人の健康増進のお手伝いをしていきます。

(4) 青少年育成部

今年度より、地域の子ども達とより一体化した運営を目的に、部長さんには三地区の子ども育成会会長より就任していただきます。

行事等についても、三地区育成会が主体で企画運営を行っていただきます。まちづくり協議会恒例行事への参加推進や、応援券制度の活用等も含め、

まちづくり協議会・PTA・子ども育成会・学校が一体となって、青少年の健全育成に寄与していきます。

(5) 健康福祉部

①高齢者福祉事業、子育て支援事業を中心に活動していきます。

・「いきいきサロン」楽しんだり、運動したり、お茶したり、高齢者の皆さんが『幸福者』になるようお手伝いをしていきます。

・「びびよサロン」子育て真っ最中のパパママを応援し手伝います。たまにはパパママのリフレッシュ。

両サロン共基本月1回の開催をさせていただきます。

(6) 防災・防犯部

安全・安心で住みよいまちづくりをめざし、市の防災安全課、教育委員会、亀山警察署及び亀山消防署のご支援、ご協力を得て以下の事業を行う。

①野村地区児童防犯パトロール隊による子どもや高齢者の交通安全、不審者などの防犯活動を推進していく。

②野村地区「防災計画」制定に伴い、各自自治会の自主防災会の活発な活動を支援していく。(5月防災計画を各戸配布)

③高齢者・障がい者の確認の徹底と、隣近所による見守りネットワークの充実を、民生委員や福祉委員と連携を取りながら図っていく。

④市地域活性化事業補助金を申請し、地区防災倉庫内の備品の充実を図る。

(7) 地域環境部

三世代が安心して楽しめる環境づくりを目指して活動していきます。

①竜川沿いの歩道の整備を進め、安心して散歩できる花街道づくり

②ホタル増殖にむけた活動と、「ホタル見学ツアー」の企画

③コミュニティセンター周辺の環境維持活動

役員・専門部会紹介

会長 奥村 彰
副会長 山脇 博 駒田正志 中山 遼
会 計 渡瀬晴夫
事務局 長 落合征幸
監 査 水谷洋征 櫻井正登志
顧 問 服部孝規 岡本公秀 今西康隆 牧 正吾

◇ 事務局

局長 落合征幸
局 員 渡瀬晴夫 稲垣正弘 服部厚子 笹山ふみ子

◇ 教育文化部

部長 小林吉秋
副部長 谷 明 冬柴 純 関 信明 辰野弘由紀

部 員 村山輝夫 高村茂拓 小林悦子 櫻井文子 関司賢司 櫻井源一 山本恵三 渡瀬士郎 笹山 霞 稲垣正弘 池村敏子 田中壽美子

◇ 体育部

部長 駒田正志
副部長 藤森 晋 堀 邦彦 高橋 清 佐野 仁

◇ 青少年育成部

部長 高橋 操
副部長 小玉栄二 宮原務彰 松尾正弘 平野陽一 落合征幸

◇ 健康福祉部

(福祉委員・民生児童委員)
部長 櫻井さち子
副部長 内田千恵子 谷 敏子 藤森まゆみ 部 員 今西 操 山下孝子 村山巳津子 小林悦子 山脇敏子 長谷川静子 河村美樹 横山敏子 小玉佑利子 関司悦子 高橋輝子 笹山ふみ子 渡瀬千恵 森下尚子 岡田三枝子 安嶋秀子 佐野重子 西村美美子 仲野啓子 佐野秀子 櫻井とも子 奥村美代子 平本千枝美 千種田づ子 永島み志子

※奥村 彰 ※服部厚子 ※渡瀬百合子

◇ 防災・防犯部

部長 横山正敏
副部長 坂 謙一 前田大介
全地区自治会長
部 員 岡本笑子 草川 隆 中根英二 駒田隆司 橋爪寛文 村山典裕 津曲則男 河村 敦 櫻井正登志 増村邦夫 多田照和 横山敏子 坂みゆき 奥村美代子

◇ 地域環境部

部長 高村茂拓
副部長 浅田正雄 橋爪寛文 榊原鐵雄 田中 章 倉田彰久
部 員 駒田 貢 坂下芳文 津曲則男 山本恵三 渡瀬孝久 中西 勝 安藤克己 木戸将文 櫻井正登志 岡本 博

皆様一年間 よろしくお願ひします

令和3年度地域のお世話をしていただく各委員の皆様をご紹介します!

民生児童委員 野村第一～第四・北野・野村住宅地区担当 渡瀬百合子
南野地区担当 服部厚子
野村第五・野村団地地区担当 奥村 彰

主任児童委員 上村孝典
市青少年補導委員 横山正敏 坂 謙一
市防犯委員 横山正敏 坂 謙一 前田大介
市緑地推進委員 堤 尚彦
市青少年育成指導委員 中尾正治
市青少年育成市民会議代議員 笹山 霞 (広報) 若林義信 (育成) 横山正敏 (非行防止) 櫻井さち子 (家庭)



辞任ご挨拶

今西康隆

平成13年、定年後の人生を動物病院建設と地域奉仕活動と定め、平成16年から野村地区コミュニティに参画させて頂き、80歳を迎えた今日、その達成感に喜びを感じ、お世話になった住民各位や関係各位の皆様へ、感謝とお礼を申し上げます。



平成21年会長就任後、特に取組んできた事業は、南野・野村・愛宕の三地区の交流と、三世代交流事業です。平成20年頃より、立地条件の良い野村地区に、若い世帯の移住が増加し、地域の宝である児童が300人超の状況で、通学路の青パト車を運行、一方長寿社会の進行で高齢者も増加しており、住民世帯の二極化は地域課題となってきました。

「地域に誇りと魅力を感じるまちづくり」を目標に、平成26年野村地区まちづくり協議会に組織変更し、竜川花街道づくり、いきいきサロン、盆踊り、運動会、餅つき等の他、女性部研修旅行、関電黒部地下発電所や美浜原子力発電所見学会、忍山大橋竣工パレード、40周年記念スタンプラリーと、「野村自慢」の町章入りタオル製作は、特に印象深いです。

これからは、新会長ら若い世代を中心に、「防災計画」を基本とし、全ての世帯が助け合い、安全安心の新たなまちづくりを進めて行って下さい。常に感謝と利他の精神は自分の人生を幸せにします。皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

新任ご挨拶

奥村 彰



山脇副会長・奥村会長・駒田副会長

平成30年策定の「能弁良まちづくり計画」を基本に推進してきたまち協活動。この度、前任者より引継ぎ基本目標である「地域に誇りと魅力を感じるまちづくり」の総仕上げに向け地域の皆さんが行動されるお手伝いをさせて頂いた。く事になりました。社会環境が大きく変化し新しい生活様式への変革が求められている今こそより地域に密着し、地域に根差した活動、行動が必須です。さあ一緒に「魅力あるまちづくり」へ行動しましょう、躍動しましょう。

文化祭

令和3年3月7日(日)文化祭がコミュニティセンターで開催され、絵画・写真・書・手芸・生花など約100名の皆様に出品を頂きました。

野村地区皆様の作品や地域で活躍されている団体、施設、保育園等々、本当に見事で素晴らしい作品ばかりでした。密を避けるため、作品搬入方法等に制限をかけた迷惑もおかけしましたが、無事に開催することができました。初めての試みとしては、来場者に応援券制度を利用して「やさそば」のふるまいもありました。たくさんの方に喜んでいただけただかと思えます。

前日の会場の準備、展示などでお世話になりました皆様方にお礼申し上げます。

作品の明細は以下の通りです。

- (敬称略順位不同)
- ・書 今西康隆 田中壽美子 駒田昌子 平澤拓真 小林悦子
 - ・編み物 谷敏子 佐野秀子 渡瀬百合子 伊藤光代 小林悦子 齋東みき子 櫻井けい子
 - ・俳句 井崎久美子・伊勢型紙 岡嶋恵美子
 - ・カレイドフレーム 奥村美代子
 - ・トートバッグ 池村敏子・パッチワーク 内田きぬ
 - ・刻字 平田英也 櫻井 昇
 - ・アート文字 平田治子・陶芸 関 信明
 - ・掛け軸 渡瀬渉二・色鉛筆画 坂西サユミ
 - ・水彩画 浅田正雄 櫻井正登志 水原恒士
 - ・日本画 松田純一・短歌 岡本たへ子
 - ・竹細工 橋爪寛文・紀行文 冬柴 純
 - ・鉄道ジオラマ 小林吉秋
 - ・木工パズル 渡瀬士郎
 - ・写真 真谷明 冬柴純 小林登 山脇博 奥村彰
 - ・書き写しノート 櫻井文子
 - ・クラフト 井口幸代・ツールペイント 尾崎美紀
 - ・生花 水谷栄子 若林千代
 - ・稲垣芳子 中川百合子
 - ・渡瀬泰子 木下誠道 駒田昌子
 - ・長谷川静子 若林みどり
 - ・手芸 関司悦子 山脇敏子
 - ・内池純子 宮本真理子
 - ・桜井香代子 櫻井さち子
 - ・岡本笑子 山田恵子
 - ・折り紙 植田美貴子
 - ・野村婦人会(6名)・第三愛護園(9名)
 - ・小春日和(9名)・野村きぼう苑
 - ・いきいきサロン・びよびよサロン
 - ・野村花あそび(6名)・亀山中学校美術部(6名)
- (教育文化部)



文化祭当日には、40周年記念歴史展示会 亀山市歴史博物館(協力)とスタンプラリー大会の写生写真の展示表彰がありました。小学生絵多田夏帆さん 大人絵 櫻井正登志さん 写真 山脇博さんが受賞されました。

健康教室



令和3年2月25日(木)いきいきサロンと共催して、健康教室を開催しました。

当日は「お口から始まる毎日の健康」をテーマに、歯科衛生士の方に来ていただき、講話と対話お口の体操などを行いました。(健康福祉部)



令和3年行事予定について

行事につきましては、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、決定次第回覧等でお知らせします。

センター使用の申し込みについて

市民の皆様のセンター使用は、原則無料です。ただしピアノ使用の場合は、使用料 300 円をいただきます。使用日の前日までに、申請書記入の上お申し込みしてください。詳しい内容は、センター使用規定にもとづきます。センター受付は、午前8時30分から午後5時までです。センター休館日は日曜日・年末年始です。

- ※体調不良の方の利用はお控えください。
- ※マスク着用、必ず感染予防対策をしてください。
- ※机・いすの消毒(消毒剤各自持ち込み)をしてください。
- ※申請書の印は要らなくなりました。
- ※皆様が気持ちよくお使いいただくために、使用後の清掃・片付けの徹底をお願いします。
- ※当駐車場での盗難・事故等につきましては、一切責任を負いませんのでご了承ください。

会計報告

令和2年度活動費決算書

収入の部 (単位 円)

収入の部 (単)	決算額
市交付金	960,000
補助金	300,000
負担金	359,750
前年度繰越金	727,362
その他の助成金	160,000
雑収入	77,709
合計額	2,584,821

支出の部 (単位 円)

科目	決算額
事業費	1,042,922
事務費	40,788
印刷製本費	35,266
消耗品費	137,938
保険費	45,810
会議費	15,700
負担金	20,000
積立金	10,000
予備費	101,310
40周年記念事業	451,015
報償費	71,214
合計額	1,971,963

令和2年度活動費
差引合計額 612,858円
(令和3年度へ繰越)

令和3年度活動費予算書

収入の部 (単位 円)

科目	予算額
市交付金	958,000
補助金	300,000
地元負担金	360,000
繰越金	612,858
その他助成金	160,000
雑収入	50,000
合計額	2,440,858

支出の部 (単位 円)

科目	予算額
事業費	1,450,000
事務費	630,000
予備費	360,858
合計額	2,440,858

令和2年度積立金決算書

前年度繰越金	954,241円
本年度繰入	10,000円
雑収入	8円
本年度支出	0円
差引合計額	964,249円

(令和3年度へ繰越)

令和2年度指定管理料決算書

指定管理料	3,636,000円
執行額	3,467,664円
市返還額	168,336円

